

殿方ご免遊ばせ (1957)

UNE PARISIENNE
LA PARISIENNE

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 88分
初公開日 1957/12/21
公開情報 東和
リバイバル 2010/09/11 [IMAGICA TV]
2010/09/11 [IMAGICA TV]

【解説】

バルドーは官房長ミシェル（ヴィダル）にしつこくつきまとい、遂に結婚するが、彼のあまりの女性関係の多さに腹を立て、そこで自分も浮気してやろうと、国賓のシャルル王子（ボワイエ）と空軍のジェット機を密かに使ってランデヴー。季節外れのニールの海岸で水遊びをするが、最後の一線を越えるに至らず、結局、旦那様がいちばんというワケで、王子の帰国予定もあってパリに再び（まさに）飛んで帰る。王子を見送る空港で彼もクシャミ、バルドーもつられるかの様に人垣の中でクシャミ。夫はその訳を知る由もない……。『この神聖なお転婆娘』に続き、ボワロンがバルドーの陽性の魅力を思い切り引き出した軽快なコメディ。ここでも彼女は仏首相の一人娘というお嬢様に扮し、その可愛らしいわがまま娘ぶりで大いに笑わせてくれる。

【クレジット】

監督	ミシェル・ボワロン	Michel Boisrond
原案	アネット・ワドマン	Annette Wademant
	ジャン・オーレル	Jean Aurel
脚本	ジャック・エマニュエル	Jacques Emmanuel
	ミシェル・ボワロン	Michel Boisrond
	ジャン・オーレル	Jean Aurel
台詞	アネット・ワドマン	Annette Wademant
撮影	マルセル・グリニヨン	Marcel Grignon
音楽	アンリ・クロラ	Henry Crolla
	ユベール・ロスタン	Hubert Rostaing
	アンドレ・オディール	Andre Hodeir
出演	ブリジット・バルドー	Brigitte Bardot
	シャルル・ボワイエ	Charles Boyer
	アンリ・ヴィダル	Henri Vidal
	ナディア・グレイ	Nadia Gray
	アンドレ・リュゲ	Andre Luguet
	ノエル・ロクヴェール	Noel Roquevert
	マドレーヌ・ルボー	Madeleine Lebeau
	クレール・モーリエ	Claire Maurier